

おはなしのこみち 春

きかせて かみさまのこと



このお話集は春から夏のはじめに保育者が子どもたちと共にいて作りだされた、22の短いお話と5つの歌、保育のひとこま、祈りのことばも添えられています。神さまを感じるお話、を語ることで、保育者自身が神さまを身近に感じていくことでしよう。お話を語ることを、日々少しずつ積み上げていく中で、『キリスト教保育の大切に行っていること』は何なのかを感じ、考え、気づくことができるでしょう。神さまの愛を感じるでしょう。そのことは、保育者自身が実践するキリスト教保育を豊かにしていくことの手助けとなるでしょう。皆さんがご存知のように、お話を聞くことで、子どもたちのイメージは広がります。想像力が広がっていきます。目に見えない世界に目を向けることができます。保育者の語る声、言葉で語られるお話は、子どもたちの心に響きます。キリスト教保育に携わる保育者の皆さま一人ひとりが手に取って活用していただきたいと願っています。このお話集を通して、子どもたちが、保育者が、神さまに出会い、神さまの愛を感じ、神さまを信じる心が育つことを願いつつ。

編集委員会委員 赤木 敏之

もくじ

- だんごむしのだんちゃん…………… 2
はじめてみた子…………… 10
大の仲良し…………… 11
うれしいこと いっぱい…………… 12
泣いてもいいよ…………… 14
せんせいがいっしょにいるからね…………… 16
おまもりくださる神さま…………… 18
コラム 春風の中で思ったこと 小風さち…………… 20
おいのり・保育のひとこま ちいさいけんちゃん…………… 21
小さな友だち…………… 22
おいのり・保育のひとこま どうぞめしあがれ…………… 24
♪だれがつくられたの…………… 25
神さまがもう出てきてもいいですよ っって言ったんだね…………… 26
保育のひとこま ありがとうを伝える…………… 29
お母さんありがとう…………… 30
♪母と子の歌…………… 33



ぼく、お兄ちゃん……………	34
ブクブクブク……………	36
♪かぜがふいてくるように……………	39
かぜがふいてくるように……………	40
くつしたのはなし……………	42
保育のひとつま 花の日のために……………	45
ひとりひとりの名をよんで……………	46
保育のひとつま わたしの手……………	48
♪あさひがキラリとひかたら……………	49
神さま、ありがとう……………	50
イエスさま、みていてね……………	52
コラム 自然の中で、子どもといっしょにわくわく！	
森本二太郎……………	54
小さい種がこんなに大きくなったー……………	56
野の花……………	58
にんじん色のほっぺ……………	61
見えないけど わかっちゃー！……………	62
お星さまピカリ……………	63

お話を語る時に…

各頁お話の上の空欄は、語る時のメモを書き入れるスペースです。お話の中の名前や場所をかえても、あなたの使いやすい言葉にしてもよいのです。♪歌と伴奏もQRコードから聞いてうたってみてください。お話にのちがふきこまれあなたの「おはなしのこみち」がつくられていきますよう…

お 話 赤木 敏之 白井真名子 大漣 知子 菊野 秀樹
 菰田とみ子 佐渡いずみ 澤田 直子 西嶋 佳弘
 東 義也 矢部 尚子 星野 牧 永瀬 真澄
 表紙・カット まるやまあやこ カット こだいみのり 田中 槇子

